現代建築に伝統を吹き込む

白い壁が窓から振り込む光を室内にまわし、柔らかな明るさを奥まで届ける。吹抜けの高さを強調するように伸びる窓枠の力強さを、床や家具に使われている天然木の質感で適度に和らげ、穏やかな空気に満ちた空間に仕上げた。

HOP
Housing Operation Project Group

中庭に面したリビングは、周囲からの視線は遮断され、かつ閉塞感を感じさせない。和紙や天然木を使った内装が、五感に優しい雰囲気を醸し出している。